特定開発事業の概要／温室効果ガスの排出の抑制を図るための実施しようとする措置の内容／再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果／その他／特定建築物に係る検討の結果／工事の着手予定年月日／工事の完了予定年月日／届出の状況

番号	特定開発事業の名称	特定開発事業者の名称代表者及び所在地	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業を行う区域の面積（ha）	予定建築物の概要 建築物等	用途	延べ面積（㎡）	備考	エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮	太陽光発電	定格出力（kW）	ふね	ハイブリッド	ふね	自己ちゃ	燃料電池	しゃ	自己ちゃ	その他	特定建築物に係る検討の結果	特定建築物に係る検討の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	届出の状況	変更届	完了届等
001	エア・ウォーター株式会社 茨木光触媒熱供給センター株式会社プレジア茨木工場	エア・ウォーター株式会社 代表取締役 山本 博司	エア・ウォーター株式会社	産業廃棄物焼却施設（工場（生産手段）を除く）、廃棄物の新設	茨木市沢田字丑子谷104番1	17,676.69	1	倉庫 工場 事務所	23,435.32	倉庫業 倉庫	・以前同様設備を導入した。 ・屋上ヒートアイランド対策を図った。	・屋上緑化工法を採用した。 ・敷地内の緑化を図った。	・事業者自身が、周辺に対し広報誌、電話等を設置した。 ・大型車と歩行者の接触を回避し、場内出入口を複数箇所に設け、周辺共用の場所を設けた。	・「茨木市なみはやまちづくり条例」に基づき「茨木市なみはやまちづくり推進に係る公益社会施設の整備等」の「緑化に関する事項」に基づく緑化基準を満たす緑化率10以上の緑化を行った。（0.7%、2,602.97㎡）（再掲） ・「茨木市なみはやまちづくり条例」に基づき「茨木市なみはやまちづくり推進に係る公益社会施設の整備等」の「公園等の整備に関する事項」に基づく公園基準を満たす公園を整備した。（0.7%、2,602.97㎡） ・その公共施設・広場は「茨木市なみはやまちづくり条例」に基づき公益社会施設の整備等」の「公園等の整備に関する事項」に基づく緑化基準30以上の緑化を行った。（20.79%、224.92㎡） ・公道緑化を図った。 ・敷地内においては、さりながら効果程による緑化を図った。	・ヒートアイランド現象の緩和対策を図った。 ・アイドリングストップ等の省エネ運転、機械操作を図れた。	△		△						●		△コージェネ	検査年： ・熱効率値★★★が以上 ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率70%以下 ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5以上	検査年： ・熱効率値★★★が3+ ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率70%以下 ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5	2017/10/20	2018/5/30	2018/5/2 開発事業者 開発事業名称 地下予定年月日 地上階数 用途面積 予定建築物の概要 届出の内容	2018/6/20
002	（仮称）鎌倉市小町下谷計画	鎌倉市小町下谷73番3	共同住宅建設のための開発事業	共同住宅建設のための開発事業	10,110.20	1	共同住宅	13,816.39	鎌倉コンクリート造 地上7階（10戸） 建築面積 2,570.27㎡	・住宅性能評価による省エネルギー等級4を取得した。 ・外壁、窓の建築ウレタンフォーム。 ・EPCに基づくパッシブ・ソーラーシミュレーションを設置し日射遮蔽に配慮した。 ・敷地周辺空間連続性を考慮した。 ・共用部廊下の照明は、ライトマネジメントシステムを採用した。 ・LED照明器具を導入した。	・「鎌倉市開発事業等における手続きおよび基準等に関する条例」で定められている敷地面積に対する緑地面積の割合（25%）を上回る緑化を行った。 ・EPCに基づくパッシブ・ソーラーシミュレーションを設置し日射遮蔽に配慮した。 ・敷地周辺空間連続性を考慮した。 ・共用部廊下の照明は、ライトマネジメントシステムを採用した。 ・LED照明器具を導入した。 ・敷地内を緑化率（25%）以上の緑化を行った。（20.79%、2,102.1㎡） ・敷地内の緑化率は、緑化面積2056.19㎡（再掲